

データサイエンスから考えるヘルスケアの未来



日時 : 2021年3月12日 (金) 15時～17時

配信 : ZOOMウェビナー

参加費 : 無料

参加登録URL :

<https://forms.gle/yeFeK9mqNUnWXhSP9>



【基調講演】

京都大学大学院 医学研究科 教授 奥野恭史

※プログラムの詳細は裏面をご覧ください

主催 : 神戸リサーチコンプレックス協議会

お問合せ : E-mail kobecity-rc@office.city.kobe.lg.jp (事務局:神戸市)



【開催趣旨】

神戸リサーチコンプレックス協議会では「個別健康の最大化」をテーマに、持続的にヘルスケア分野のイノベーションを起こせる拠点の創出を目指しています。本イベントでは、令和2年度における神戸リサーチコンプレックス協議会の活動内容や、そこから生まれた成果について報告するとともに、今後の活動計画や方向性についての発表を行います。

【プログラム】

《総合司会》神戸医療産業都市推進機構 クラスター推進センター
神戸リサーチコンプレックス担当コーディネーター 千田 修治

15:00	開会	
15:00-15:05	開会 挨拶	神戸リサーチコンプレックス協議会 会長 (阪急阪神ホールディングス(株) 会長) 角 和夫
基調講演		
15:05-15:45	基調講演	京都大学大学院 医学研究科 教授 奥野 恭史
成果報告		
15:45-16:00	健康関数事業の展開	理化学研究所 生命機能科学研究センター チームリーダー 渡辺 恭良
16:00-16:15	健康計測データ活用の現況	神戸大学大学院 医学研究科 特命教授 樽林 陽一
16:15-16:30	市民PHR基盤の現状と今後の展開	兵庫県立大学 応用情報科学研究科 教授 竹村 匡正
16:30-16:40	健康事業の発展を目指した人材育成	(株)COPELコンサルティング 小島 ゆかり
16:40-16:50	リサコン成果の社会実装と新事業への挑戦	(一社)次世代健康社会・ヘルスケア推進協会 八村 大輔
16:50-17:00	神戸リサーチコンプレックス協議会の 活動成果と今後の方向性について	神戸市医療産業都市部 科学技術担当部長 佐々木 裕未
17:00	閉会	